

11月26日は、家族みんなで文化センターへ

市民ふれあいハートまつりを開催

11月26日(土)に第10回市民ふれあいハートまつりが開催されます。

記念すべき10回目を迎える本イベントは、NPO法人・ボランティア団体・地区社会福祉協議会など、様々な市民活動団体が、活動紹介や発表、実演、体験などを行うものです。

文化会館駐車場では、フリーマーケット(40区画予定・雨天中止)が3年ぶりに実施されるほか、トラックステージを会場にボランティア団体等による発表が行われます。

好評の模擬店も多数出店します。文化会館ロビーでは、福祉のまちづくりフェスティバルも同時開催され、恒例のスタンプリー(景品あり)も実施されます。



フリーマーケットが3年ぶりに復活

「みて、体験して、遊んで」体験型イベント

「市民ふれあいハートまつり」

楽しいイベント盛りだくさん！ぜひご来場ください。

- フリーマーケット 40区画(予定)
- 活動展示 ボランティアグループ等の活動紹介
- 実演・体験 クラフト体験、昔のあそび体験等
- 発表 相撲甚句、フラダンス、よさこいソーラン、腹話術、踊り
- 販売 クッキー、やきそば、花鉢、うまカレー、りんご、飲み物、あすなろパン、雑貨等

※フリーマーケットは、出店状況により、中止となる場合があります。
※当日、変更になる場合があります。ホームページでご確認下さい。

ポスター展も開催

11月26日から28日までの3日間、中央公民館講堂で、市内小中学校の児童・生徒から寄せられたポスターの展示を行います。

ご家族揃って、ぜひお越しください。

【日時】平成23年11月26日(土)

10時～15時

【場所】中央公民館、時計の広場

文化会館駐車場

【主催】市民ふれあいハート

まつり実行委員会

【問合せ】

野田市社会福祉協議会
☎7124-3939

車いす・目かくし歩行を体験

ボランティアセンターでは、生涯学習ボランティアサークルほのぼの会との共催で、「車いす目かくし体験」を行っています。

この事業は、福祉教育の一環として市内の小学校を対象に、車いすの使い方や目かくし体験歩行を行うことで、障がいの有無に関係なく、共に生きていくことの意味について、実際に体験しながら学ぶことを目的に実施しています。

9月27日には、関宿中央小の4年生72人が参加し、障がい者役と介助役の体験をしました。

次代を担う子どもたちに福祉の理解や関心を深めるために、今後もほのぼの会の協力を得ながら、実施していきます。



はじめての車いすにドキドキ

休日も相談できます

ボランティア休日相談

学校や仕事で「平日はセンターに行けない」という方は、ぜひボランティア休日相談にお越し下さい。

ボランティアセンターでは奇数月の土曜日に1回、ボランティア休日相談を実施しています。

11月の相談日は、11月26日の市民ふれあいハートまつりの会場で実施します。ぜひご利用ください。

共同募金

ありがとメッセージ

社会福祉法人野田芽吹会

施設長 鈴木 美由紀さん

昭和55年に開所した障がい者支援施設「野田芽吹学園」は、18歳から81歳まで幅広い年代の方が現在50名入所しています。

昨年、赤い羽根共同募金の助成を受けて念願のコンパクトなスロープ付き福祉車両ラクトリスを購入しました。

スロープ付きなので、車いすの方の介助がしやすく、何より、車内空間がゆったりとしていて、乗り心地がとても良いと評判です。

これからは急な通院や外出等大活躍してくれることと思います。本当にありがとうございます。



送迎に大活躍